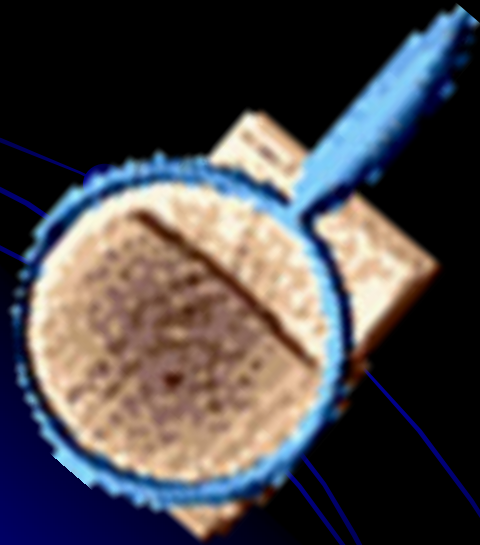


JTEPAにおける原産地証明の取得 手続き



タイ国商務省
外国貿易局
特惠開発部

関税特権を取得するための一般的な前提条件:

- 商品は特権が認定された商品リストに含まれること。
- 商品は原産地に関するJTEPA規則によって認定されるものであること。
- 商品はタイから日本に直接輸送されること。
- 原産地証明書は輸入国の税関に提示されること。

JTEPAにおける原産地基準の規則

1. 商品はその全体が(原産地で)生産又は入手されたものであること (WO) - 農産品に適用

2. 製品の特別規則

- 関税分類の変更 (CTC規則) 要件
- 原産資格割合 (QVC) 要件
- 製品に特別な処理と操作又は化学反応を適用すべきとの要件

テキスタイルと繊維製品の原産地資格を取得するのに必要な工程の例

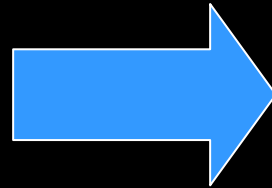
MMF長繊維／糸の原産地規則

(1) 繊維製造 ／紡績

繊維原料

インプット

- ・絹
- ・羊毛
- ・綿
- ・MMF短繊維
- ・化学製品



糸

アウトプット

- ・絹糸
- ・毛糸
- ・綿糸
- ・MMF紡績糸
- ・MMF長繊維

タイ／日本で必要とされる生産工程

糸 HS関税番号	当事国で原産地資格を取得するのに 必要な工程	
	梳綿／ コーマ工程	紡績工程
50.04-50.06 51.06-51.10	(不適用)	必要
52.04-52.07	必要*	必要
53.06-53.08 54.01-54.06	(不適用)	必要
55.08-55.11	必要*	必要

織物／ニット生地の原産地規則 (1)

(1) 繊維製造／紡績
(2) 製織／編み／
かぎ針編み

繊維原料

インプット

- ・絹
- ・羊毛
- ・綿
- ・MMF短繊維
- ・化学製品

織物／ニット又はクローシェ編物

アウトプット

- ・絹織物
- ・毛織物
- ・綿織物
- ・MMF短繊維織物
- ・MMF長繊維織物

織物／ニット生地の原産地規則 (2)

(1) 織り／編み／
クローシェ編み
(2) 染色／プリント
／糸染め*

糸

インプット

- ・絹糸
- ・毛糸
- ・綿糸
- ・MMF紡績糸
- ・MMF長繊維

織物／ニット又はクローシェ編物

アウトプット

- ・絹織物
- ・毛織物
- ・綿織物
- ・MMF短繊維織物
- ・MMF長繊維織物

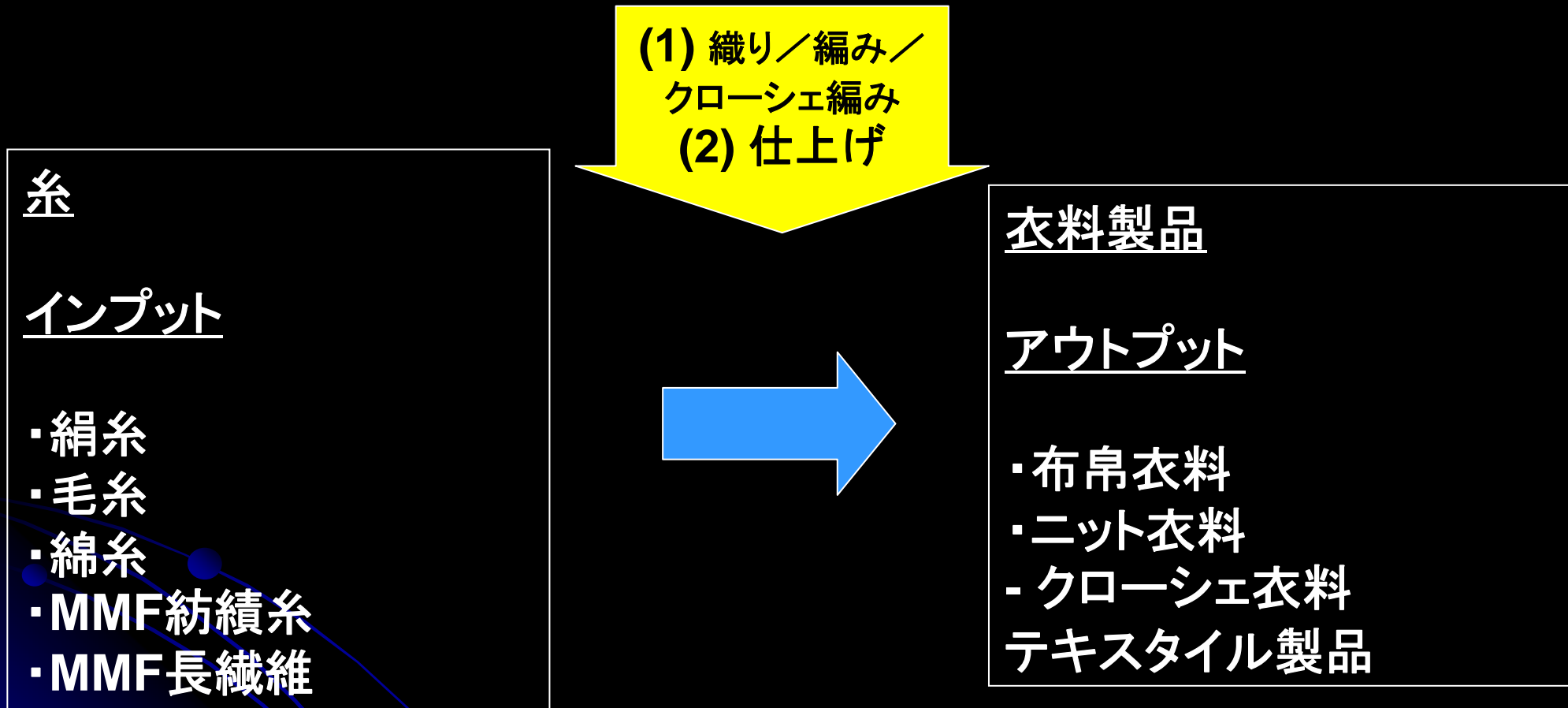
*染色／プリントの規則の定義：「2回以上の前処理又は仕上げ処理」を伴う染色又はプリント工程（1+2ルール）

ニット織物又はクローシェ編物 (HS60)

HS関税番号	当事国で原産地資格を取得するのに必要な工程			
60.01-60.06	紡績工程	糸の染色／ プリント工程*	ニット／ クローシェ 工程	織物の染色／ プリント工程*
	必要		必要	
		必要	必要	
			必要	必要

織物 HS関税番号	当事国で原産地資格を取得するのに必要な工程			
	紡績工程	糸の染色／ プリント工程*	製織工程	織物の染色／ プリント工程*
50.007	必要		必要	
51.11-51.13 52.08-52.12 53.09-53.11 54.07-54.08 55.12-55.16		必要	必要	
			必要	必要

衣料／テキスタイル製品の原産地規則



タイ／日本で必要な製造工程。
ASEANの累積的原産地規則が適用されるとき、最初の製造工程
はASEAN加盟国の中の第三国で実施してもよい。

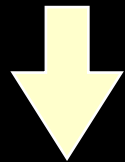
衣料、寝装品、他のテキスタイル品 (HS61, 62, 63)

HS関税番号	当事国で原産地資格を取得するのに必要な工程	
	編み／クローシェ編み／織り工程	仕上げ工程
61.01-61.17 62.01-62.17	必要*	必要
63.01-63.10	必要	必要

原産地証明発行の手続き

証明書の発行手続き

輸出業者がユーザネーム／パスワードを登録

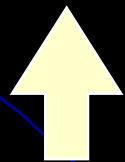
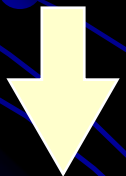


ステップ1

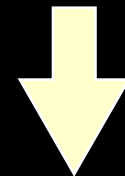
輸出業者はインターネットを介して
原産地の事前審査のために原産
地規則に係わるデータを送信する

ステップ2

インターネットを介して証明書の発
行を要求する



適格
又は
不適格



承認
又は
拒絶

迂回禁止部は原産地規則関連データを
電子的に、又は、(必要に応じて)人手を
介して検証する

原産地証明書の発行(フォームJTEPA)
を担当する輸出入認証部

登録のための主な裏付け文書

↳ 以下の謄本:

- 工場許可書
- 事業登録又はVAT登録
- 法人許可証
- 納税者IDカード

事前審査のための主な裏付け文書

- 製造工程、生産コスト、及び、商品価格の詳細
- 税金請求書又は現地部品表
- 輸入部品のインボイス

原産地証明書の適用に必要な書類

- 関連するJTEPAフォームへの適正な記入
- インボイス
- 船荷証券又は航空貨物受取証
- 商品原産地資格の認定証
- 他の全ての関連文書

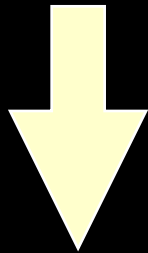
フォーム

1. Goods consigned from (Exporter's business name, address, country)			Reference No.		
2. Goods consigned to (Consignee's name, address, country)			<p style="text-align: center;">CERTIFICATE OF ORIGIN (Combined declaration and certificate)</p> <p style="text-align: center;">FORM JTEPA</p> <p style="text-align: center;">Issued in.....THAILAND..... (country)</p>		
3. Means of transport and route (as far as known)					
4. For official use					
5. Item number	6. Marks and numbers of packages	7. Number and type of packages; description of goods (including quantity where appropriate and HS code of the importing country)	8. Origin criterion (see Notes Overleaf)	9. Gross weight or other quantity	10. Number and date of invoice
<p>11. Declaration by the exporter The undersigned hereby declares that the above details and statements are correct; that all the goods were produced in</p> <p style="text-align: center;">THAILAND</p> <p>.....</p> <p>and that they comply with the origin requirement specified for those goods in the Agreement between the Kingdom of Thailand and Japan for an Economic Partnership for goods exported to</p> <p style="text-align: center;">JAPAN</p> <p>.....</p> <p>Place and date, signature and stamp of certifying authority</p>			<p>12. Certification It is hereby certified, on the basis of control carried out, that the declaration by the exporter is correct.</p> <p>.....</p> <p>Place and date, signature of authorized signatory</p>		

JTEPAの恩恵を受けるのに必要な 主なプロセス

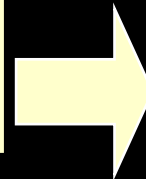
原産地審査

日本の輸入業者は税関に
JTEPAフォームを提出して、
関税減免措置を受ける

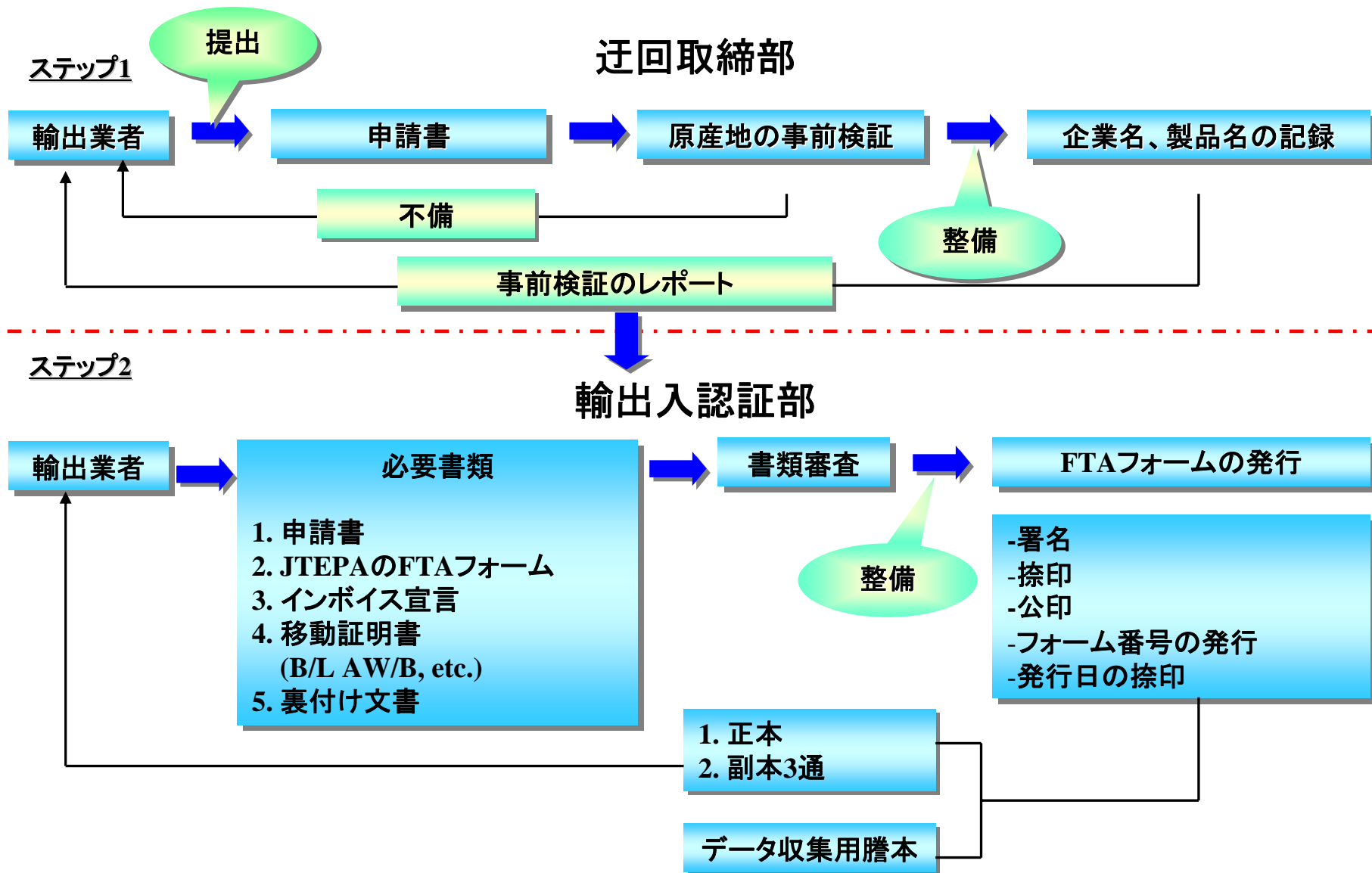


商務省におけるJTEPAフォームの発
行

輸出事業者は日本の輸入業者に
JTEPAフォームを送付



JTEPAのFTAフォームの発行プロセス



関係当局の申請・相談・連絡先

タイ:

タイ国商務省外国貿易局

Tel : 662-5475098, Fax: 662-5474816

現地事務所: チェンマイ、チェンライ、ノンカーイ、チョンブリ、スラコー (Srakaew)、
ソクラ

ウェブサイトからの詳細情報の入手

www.dft.moc.go.th / www.thaifta.com / www.mofa.go.jp